

別記  
第1号様式(第14条関係)

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京 都 府 知 事	平成27年7月27日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市下京区四條通柳馬場東入立売東町7番地	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 京都信用金庫 理事長 増田 壽幸
環境マネジメントシステムの名称	KES・環境マネジメントシステムスタンダード「ステップ」2SR ✓
適用範囲	全店舗
導入年月日	平成23年10月1日
認証番号	KES2SR-0002
基本方針	コミュニティ・バンク京都信用金庫は「持続可能な発展への貢献を最大化」することが最重要課題のひとつであることを認識し、「かけがえのない地球環境」と調和した地域社会の繁栄を追求します。役職員一人ひとりが「健全で恵み豊かな環境」を守り続けるために考え、行動します。そして地域の皆様との絆を育み、協働してエココミュニティの発展に全力で取り組んでまいります。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。)	①環境活動の実施 ②環境配慮型金融商品の開発及び販売 ③事務用紙使用量3%削減(平成24年度比) ④電力使用量1%削減(平成24年度比) ⑤業務用紙ごみ排出量3%削減(平成25年度比)
目標を達成するための取組の内容	・ unnecessary印刷、コピーをなくす ・ 両面印刷・2in1印刷の実施 ・ エアコン温度の適正管理 ・ 長時間離席時のパソコンシャットダウン ・ unnecessary照明の消灯 ・ チラシ・パンフレット等の適正管理 ・ 地域とともに行う環境保全活動 ・ 地域との清掃活動実施
目標を達成するための取組の進捗状況	上記目標を記載したカードを全役職員が携帯し、常に目標達成のための取組を意識している。また、環境教育も随時実施し、各場所にポスター等で環境活動への取組に対して啓蒙を行っている。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	全役職員に環境活動に対する意識が浸透し、全5項目のうち事務用紙使用量削減は目標未達となったものの、その他の目標は達成することができた。
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の遵守状況については、都度確認している。これまで違反及び行政当局からの指摘はなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価及び見直しについては、年一回、当庫のKES事務局を中心に検討している。26年度については、事務用紙使用量の削減が未達となったが、他の項目は達成。26年度の達成状況をふまえ、27年度の目標について一部修正を行った。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。